

当院で川崎病冠動脈障害のために通院中または通院歴がある患者さん・ご家族様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などは行いません。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

対象となる方

1978年～2018年12月の間に、川崎病既往のため当院を受診し、心臓カテーテル検査か冠動脈CTにより冠動脈障害があると診断された方

研究課題名

川崎病冠動脈障害をもつ患者の長期予後に関する研究

研究責任者

国立循環器病研究センター 医療安全室 室長 津田悦子（小児循環器内科）

研究の目的

川崎病冠動脈障害の長期の生存などの予後について

利用する診療情報

川崎病発症年月日、発症年齢、性別、急性期の治療、急性期の冠動脈障害、遠隔期の冠動脈障害、治療（内服薬、冠血行再建術）、生存の有無、急性心筋梗塞、致死性不整脈、心不全入院の出現の有無と発生日、死亡の場合、死亡日と死因、画像診断所見（心臓超音波検査による左心室駆出率、冠動脈所見、冠動脈血流予備能、12誘導心電図の異常、冠動脈CTによる冠動脈石灰化、RI心筋イメージングにおける心筋虚血、心筋障害、トレッドミル検査における異常）、生活習慣病（高血圧、肥満、脂質異常、喫煙）、分娩の有無

研究期間

研究許可日から2024年3月31日まで（予定）

個人情報の取り扱い

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌

等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

問合せ先

国立循環器病研究センター 小児循環器内科 担当医師 津田悦子
06-6170-1070 (代表) (内線 60235)